

こども意見ヒアリングの結果について

※主な意見を一部書き言葉に修文のうえ掲載しています

1 こどもの権利を守ることについて

① (自分にかかわることを決める時) 誰に聴いてほしい?

- ・ 施設の先生 (関係性が築けている)。全く知らない人は無理。
- ・ 嫌いな人 (児童相談所のケースワーカーなど) 以外なら誰でも良い。
- ・ 話す内容によって相手は変わる。
- ・ 信頼している人はいないが、あえて言うなら友達。

② (自分にかかわることを決める時) どんなふうに聴いてほしい?

- ・ (相手の) 表情を見ることができると、直接の方が話しやすい。
- ・ アンケートでは伝わらないこともある。(選択肢が) 一部しかないから嫌だ。
- ・ 文字では誤解が生じるかもしれないので、直接の方が良い。

③ 生い立ちや育ちの記録 (アルバム) をつくってほしい?

- ・ 作ってほしい。あった方が嬉しいし、後で振り返ることができる。ただ、他人には見られたくないし、写真は自分で選びたい。
- ・ 作ってほしい。施設に来た時からが良い。部活を始めた中学生以降が良い。
- ・ それ以前は黒歴史ばかりだし、どちらでもいい。
- ・ 作ってほしくない。昔の写真を見たくない。

2 里親やファミリーホームでの生活に関することについて

① どんな人に里親になってほしい?

- ・ 自分のことを理解してくれて (この子は褒めたら伸びるなど)、安心安全に支えてくれる人。
- ・ 色々な行事 (山登り、祭り、海など) に連れて行ってくれる人。
- ・ 実子と同じように優しく接してくれる人。ただ、過度な気遣いは実子から恨まれそう。
- ・ スポーツをしている人 (サッカー選手、野球選手、プロの有名選手など)。
- ・ お世話をしっかりしてくれる人 (食事の準備や帰宅時に「おかえり」と言ってくれるなど)。
- ・ 意見を聞いてくれる人。
- ・ (一方的に話を) 理解してくれ、と言ってくるような里親は嫌だ。
- ・ 実親と真逆の人だったら誰でも良い。

② もしも里親家庭で生活するなら、どんな家庭だったらいいと思う? (想像して、思いつくことがあれば教えてください)

- ・ 環境が良い (スポーツや勉強ができる、話しかけてくれる、本が読める、習い事に通える、音楽や

趣味を楽しめる、色んな行事に参加・挑戦・体験させてくれる、安心できる、店先の菓子を買ってくれる、過度な外出禁止や門限がない、お小遣いが多い、怒られない、許してくれる) 家庭。

- ・ 普通の家庭。
- ・ (周囲の目があるときは優しいが、いざ生活すると) 態度が変わる里親は嫌だ。
- ・ (以前里親家庭で生活していたが) 学校の朝の読み聞かせで、(里親と) 名字が違うことを友達から言われて嫌だった。実子は皆優しく接してくれたので、実子の有無は関係ない。
- ・ (里親の呼称で) 「お母さん」はハードルが高く、「おばさん」は周りの目が気になる。
- ・ 本当の家族のように、ちょっとした雑談ができたり一緒に食事をしたり、休日は外出して一緒に過ごしてくれる家庭。
- ・ (辛い時など) 傍にいてくれたら何でも良い。

3 児童養護施設での生活に関する事について

① 4～6人で生活する小さな施設を作っていくことについて、どう思う？

- ・ 賛成。普通の家庭みたいで良い。一緒に生活する子が嫌じゃなければ良い。
- ・ あまり人と関わりたくない子には(4～6人が) 良いと思う。
- ・ (小さな施設もいいが) 大人数も楽しい。ただ、大人数すぎてもうさい(特に朝)。
- ・ (今のユニットは小さい子が多いので) グループの年代を合わせた方が良い。
- ・ 反対。大人数の方が色々な子と関係性が築けるメリットがある。小さな施設や家の場合、人との関わりが少なくなりそうなのと、(沢山の施設が必要になるであろうから) 建設費が勿体ない。

② 今の施設での生活がもっと良くなるために、必要なことは何だと思う？

- ・ 今の生活に満足している。今が一番いい。
- ・ 食事(献立、カロリー計算、魚が多く肉が少ない、甘味が少ない等)を改善してほしい。嗜好調査の結果や誕生日会リクエスト、児童会での意見などが反映されない。自分たちで献立を考えて、週に1度は料理をしたい。
- ・ 外出ルールの緩和。(友人同士のお泊まり会などの) SNSを見て羨ましく思う。
- ・ (コロナ禍で減少したので) 行事を増やしてほしい。小さい子優先の行事や行き先が多いので、中高生が楽しめることを増やしてほしい。
- ・ (施設の) 経営力を強化して、お小遣いを増やしてほしい。
- ・ 意見を言って、その場で否定することや話を遮ることをやめてほしい。
- ・ 意見を言って決まることもあるが、もっと意見を反映してほしい。

③ 今の施設での生活について思うこと(自由に教えてください)

- ・ 門限が早い。自転車に乗らせてくれない。
- ・ スマホがほしい。友達との話についていけず辛い。時代に合わせた対応をしてほしい(クラスで持っていない人の方が少なく、クラスLINEにも入れず交友関係が狭くなるかもしれない)。
- ・ (学校で何か問題があった小学6年生の時) 施設の先生同伴の登校が恥ずかしかった。

- ・ 小さい子専用ユニットを作してほしい。施設の先生が付きっきりになるし、話していても小さい子が割り込んできて、すぐ先生がいなくなり戻ってこない時がある。
- ・ スマホの制限時間をなくしてほしい（プラン（ギガ）を増やしてほしい）。スマホの使い方は、こどものことを信じてほしい。
- ・ 小学生から高校生まで、皆仲が良いので充分。
- ・ こども会議での意見をもっと聞いてほしい。「一般家庭に近づける」と言うが、「施設だから仕方がない」という理由で意見が通らないことに理解できない（夜の散歩、スマホの利用ルール）。
- ・ 昔からある大まかな生活ルールに、後から追加された細かなルールが多く、結果的にルールが変わる（お小遣いは増えたがおやつ代がなくなったなど）。
- ・ 自分の意見や話を親身に聞いてくれたうえでの指導は、納得できる。
- ・ 落ち着きたいときやこども同士で話をしたいときもあるため、（職員からの執拗な）声掛けをやめてほしい。

4 将来大人になっていく時に必要なサポートについて

① 卒園後に困ってしまうかもしれないことや、心配なことは？

- ・ 仕事（人間関係、トラブル・揉め事、噂話、居場所など）、お金（詐欺被害、貯金と生活費、バイトと学業の両立など）、学校（大学や専門学校への進学、卒業できるか、学費など）。
- ・ ちゃんとしたところに住めるか心配。静かだと思うので1人暮らし（住む場所）が怖い。（友人とルームシェアしたい（支え合うことができる、相談できる相手が一緒だと安心するなど）。
- ・ 料理（自炊が苦手）や病院も心配。心配事がない人が信じられない。
- ・ 結婚・子育ては実感なし。（公的な窓口で）恋愛相談はしない。
- ・ 夢が叶わなかったとき、どんな仕事をすれば良いのか分からない。

② 困ったときに、誰に相談したい？どんな相談方法がいい？

- ・ 施設の先生、学校の先生、（今の生活の中で）身近にいる人。
- ・ 友人。彼女。
- ・ 親。兄弟。姉。
- ・ 直接会って相談したい（緊急時は電話可）。直接会いに行くか、会いに来てほしい。直接の方が自分の気持ちを言葉で言えるし、（相手の）表情も分かる。
- ・ SNSはない。相談先アカウントは闇サイトを疑う。既読までの時間もかかる。
- ・ 両親は絶対がない。施設の職員は嫌だ。

5 児童相談所や一時保護所を強化することについて

① どんなケースワーカーや心理司に担当してもらいたいと思う？

- ・ 話（自分のこと）を理解してくれる人。優しくたらなお良い。性別や年齢は関係ない。
- ・ （男子の意見として）男性が良い。男性にしか分からないこともある。
- ・ 若いケースワーカーだと心配になるため、（人生経験があり落ち着いた）年配の方が良い。

- ・ (自分のために一生懸命動いてくれる今の) ケースワーカーに感謝している。
- ・ 担当が変わる都度、自己紹介することが面倒。担当を変えないでほしい (年1回など最近よく変わる)。ただ、良い人は変わってほしくないが、嫌いな人はすぐ変わってほしい。
- ・ 意見を言える機会がほしいけど、変に伝わるかもしれないことが心配。
- ・ 「言わないで」とお願いしたこともメモをとっている。メモをとられるのが嫌だった。

② ケースワーカーや心理司にお願いや希望したいことは何？

- ・ 約束は守ってほしい (「言わないで」とお願いしたにも関わらず、里親などが知っていたことがあった)。約束を破られたら言いたいことも言えず、信頼関係もなくなる。
- ・ 話したことを勝手に保護者や心理司などと共有されるのが嫌だ。
- ・ 個室など (2人きり) で話すことが気まずい。
- ・ 自立するときは応援してほしい。
- ・ (里親不調となり) 施設は嫌だったが半強制的に連れてこられるなど、全く意見を聴いてくれなかった。結果的には良かったが、(措置先を) 勝手に決めないでほしい。
- ・ (担当が変わっても話す内容が少して済むため) 引継ぎをしっかりとってほしい。
- ・ 定期的に心理司面談がある (特に話すこともない) が、最初が最悪ならその後は無理。ケースワーカーとは話さなくて良い。
- ・ 説教臭く (勉強しなさいなど)、親に対しても反抗的で決めつけたような言い方や聞き方をしないしてほしい。(親のことなど)「全部分かっています」という感じで話さないでほしい。
- ・ (ケースワーカーを変えてほしいと) 意見するかわ変わらない。
- ・ ない。自分は良い心理司に出会えた。

③ 一時保護所の生活をもっと良くするために、必要な事は何だと思う？

- ・ 楽しかった (卓球、バスケ、バドミントン、学習時間が短い、こどもが沢山いる、お菓子作り、色別リレー、DVDやテレビ、マンガ)。
- ・ 嫌だった (朝のランニング (走る量が多い、朝食後直ぐは腹痛になる)、外に出られない、食事が少ない、日記、読書、感想文 (書くことと読まれること)、風呂の時間が早い、学習時間、学校に行きたかった、スマホ禁止、髪の毛の黒染め、ピアス禁止、スカート禁止 (ジャージに着替え))。
- ・ 外で遊べるようにしてほしい (外で遊べない理由が分からない)。
- ・ 服装と髪型は自由にさせてほしい。何故 (黒髪以外が、ピアスが、スカートが) ダメなのかが分からない。
- ・ (入所後テストでプリントが決まるため) 小学5年生で低学年用プリントだったため、授業についていけなかった。今でもその時の勉強が分かっていない。
- ・ 大きな子と小さな子を分けてほしい。小さい子が出す音 (急な大声、机を叩くなど) が苦手でビククリするからやめてほしかった。
- ・ こどもへの規則は厳しいが、職員への決まりは緩い。

④ 一時保護所について思うこと（自由に教えてください）

- ・（日毎に順番のため）風呂に直ぐ入れず、最後の方だと残り湯が汚い。風呂が狭い。
- ・ 就寝時間が早い（弟と同室、21時）。寝床が狭く、机を片付けないといけない。
- ・ 男女関係なくボディタッチ禁止。遊び中手が触れただけで怒られた。
- ・ 全体的にルールが多く自由度がない（時間に厳しい、他人の部屋に入れない、食事中の私語禁止、手紙のやり取り禁止、折り紙や色塗りも枚数制限あり、清掃1日2回）。逆に、（煙草など職員側の）決まりが緩い気がする。
- ・ ゲームは駄目だったが、楽しかった。風呂と食事以外の環境は悪くない。
- ・ 行事は小さな子と一緒に良いが、（小さな子と）長い時間一緒に過ごすことがきつかった。

6 パーマネンシープラン（安定した生活を目指す計画）のことについて

① 今思いつく「いつでも帰れる場所」はどこ？

- ・ ここ（代替養育先、療育で通っている施設）しかない。
- ・ 色んな施設を回ったから、それぞれ信頼できる（自分と深く関わった）人がいる場所ならどこでも良い。
- ・ 友達の家。ただ、電話しなければならぬことが面倒。
- ・（将来自分で借りる）アパート。
- ・ 施設から出られないため、（いつでも帰れる場所は）今はない。

② そこには、「どんな時でも頼ることができ、信頼できる人」がいる？

- ・ 施設（療育で通っている施設を含む）の先生や卒園した先輩。
- ・ 母親、兄弟姉妹。
- ・ 友達。
- ・ 児童相談所のケースワーカーはない。
- ・ どんな時でも、いつでも、は無理な話。相手の時間や予定もある。

③ あなたがいつでも帰れる場所ってどんな場所？信頼できるってどんな人？

- ・ ここ（代替養育先の施設や療育で通っている施設）。好きな先生もいるし落ち着く。こどものことを理解してくれている。そこに居て、知らない人でも話しやすい雰囲気がある。
- ・ 安心できる場所（急な訪問を「よく来てくれたね」と迎え入れてくれる、「困ったらいつでも来て良いよ」「おかえり」と言ってくれる）。
- ・ 親（家）は違う（会話がなく気まずい）。
- ・ ありのままの自分を出すことができ、相談に乗ってくれる友達は信頼できる。
- ・ 母親。
- ・ 秘密を口外せず、話やすく付き合いが長い人。隠し事もなく、否定せず話を聞いてくれる人。
- ・（以前は）人間不信だった。大人やこども関係なく、誰も信頼できない時期があった。
- ・ 自分が辛いときにリフレッシュ（気分転換）できる場所。

- ・ 難しい、分からない。(信頼できる場所も人も) いない。

参考：住んでいる地域（市町村）で価値をサポートすることについて

① 市町村でのサポートのこと

- ・ 市町村や県庁など難しい話をされても困るし意味が分からない。サポートプランも今は興味もないし説明を受けるのも面倒くさい。本当に必要なことだけを話してほしい。
- ・ アンケートも多く、建前調査だと思っている。調査の意味があるのか分からない。
- ・ 将来のことを一緒に考えてほしい（進学時の給付金や奨学金、困ったら匿ってくれる場所）。
- ・ （困った時の）相談ブースはいらない。
- ・ 嫌なことがあったら「いつでも来い」的なサポート。

② 良いことで、これは続けてほしいこと

- ・ 無償化支援（教育費、医療費、給食費）。最低賃金を上げること。
- ・ 児童虐待防止の活動。優しい環境をつくり続けること（補導など警察による治安維持も）。
- ・ 施設の職員が家族同然に接してくれて嬉しい。上級生も小さい子に優しい。
- ・ （施設内に）友達がいるところ。大体皆、仲が良い。
- ・ アドボケイトの活動は続けてほしい。（以前利用して自分は）話はしなかったが、話したいけど話せない子もいると思うので続けてほしい。
- ・ 行事は楽しいので、行事や小旅行の計画の話をする（幼児さんに合わせることも多いが）。幼児さんと一緒に遊ぶことが楽しい。
- ・ （療育で通っている施設を）続けてほしい。
- ・ 良いことの実感がなく、難しい。良いことは何も無い。

③ 全体を通して言いたいこと

- ・ スマホがほしい。
- ・ 今日も面倒だった。（開始時間が遅れたことに対して）意味が分からないし、早く終わると思ったのに終わらなかった。
- ・ （アドボケイトについて）1度行ったが何も話さないで終わった。話したいこともなかったし、話したとて何も変わらないと思っている。
- ・ （お金がかかる）行事はダメだと言われる。もっと楽しませてほしいし、高学年に合わせた行事を増やしてほしい。
- ・ お金がない（お小遣いが少ない）。
- ・ 十分に話せた。最初は気まずかったが、意外と話せた。